

2022年度 第11回 北海道フットサルリーグカップ 開催要項

1. 主 旨 北海道フットサルリーグの更なる競技力向上を図ることを目的とする。
2. 名 称 2022年度 第11回 北海道フットサルリーグカップ
3. 主 催 公益財団法人北海道サッカー協会、一般社団法人北海道フットサル連盟
4. 主 管 一般社団法人北海道フットサル連盟
5. 協 賛 株式会社ミカサ
6. 開 催 日 2022年5月7日(土)、2022年5月8日(日)
7. 会 場 野幌総合運動公園体育館、札幌市豊平区体育館
8. 参 加 資 格
 - (1) 本年度(公財)日本サッカー協会のフットサル第1種登録を完了し、道内に所在地を有している16歳以上(ただし、高等学校在学中の選手はこの年齢制限を適用しない。)の選手により構成されたチームであること。ただし、高校生単独チームは不可とする。なお、チームの監督は、チームを掌握し、責任を負うことのできる20歳以上の者であること。
 - (2) (公財)日本サッカー協会に承諾を受けたクラブを構成する加盟登録チームについては、同一クラブ内の他の加盟登録チームに所属する選手を、移籍手続きなしに参加させることができる。なお、本項の適用対象となる選手の年齢は第2種年代のみとし、第1種年代の選手は適用対象外とする。
 - (3) 本年度(一財)日本フットサル連盟に加盟したチームであり、選手は(一財)日本フットサル連盟加盟チームと二重に登録をしていないこと。ただし、北海道地域大学フットサルリーグに所属する選手はこの限りでない。
 - (4) 選手は、フリーグ、地域フットサルリーグ、フットサルブロックリーグ、フットサルブロックリーグにつながる地区フットサルリーグにおいて、他のチームで参加していないこと。
 - (5) 前年度北海道フットサルリーグに所属していたチームであること。
 - (6) 外国籍選手は、1チームあたり4名までとする。
 - (7) チームは、1名以上の23歳以下の選手(1999年4月2日以降に生まれた者)を登録することとする。
 - (8) 本大会フットサル登録料(2,000円)を所属地区サッカー協会において納入完了していること。
9. 参加チームとその数 本年度北海道フットサルリーグ参加の11チーム及び前年度全道地区選抜フットサル大会優勝チーム(旭川選抜)とする。
10. 大会形式
 - (1) 12チームによるノックアウト方式とする。
 - (2) 3位決定戦は行わない。
 - (3) 1回戦及び2回戦においては、敗退したチーム同士での試合を実施する。
11. 競技規則 大会実施年度の「フットサル競技規則」による。
12. 競技会規定 以下の項目については、本大会で規定する。
 - (1) 試合球は、ミカサ製 フットサル検定球4号ボールとする。
 - (2) 試合には、選手14名以内のエントリーで交代要員は9名までとする。
 - (3) ピッチ上でプレーできる外国選手の数は2名以内とする。
 - (4) ベンチに入ることのできる人数は、14名以内(交代要員9名以内、役員5名以内)とする。
 - (5) 試合開始時に競技規則に定める試合成立の選手数に満たない場合は、棄権試合とする。以降の試合については本大会規律委員会において決定する。
 - (6) 参加資格(3)又は(4)の登録違反があった場合は、北海道フットサルリーグ罰則規定によるものとする。未登録選手を出場させた場合又はさせようとした場合も同様とする。

- (7) 棄権試合は、感染症に係る場合を含め、そのチームは不戦敗となる。なお、次年度以降の処置については、(一社)北海道フットサル連盟及び本大会規律委員会において決定する。
- (8) その他、参加資格について不正があった場合は、本大会規律委員会において決定する。
- (9) ユニフォーム
- ① (公財)日本サッカー協会「ユニフォーム規程」を遵守し正副2着携帯すること。
 - ② ユニフォーム(シャツ、ショーツ、ソックス)はフィールドプレーヤー・ゴールキーパーとも正のほか副として正と色彩が異なり、判別しやすいユニフォームを参加申込書に記載すること。
 - ③ チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。
 - ④ シャツの前面・背面に選手番号をつけること。なお、選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。必ず本大会参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
- (10) 靴
キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が飴色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、または体育館用シューズタイプのもの(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない)。なお、チーム役員にも適用する。
- (11) ビブス
交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。
- (12) 試合時間
40分間のプレーイングタイム(ハーフタイム10分間)とする。
- (13) 試合の勝者を決定する方法(試合時間内で勝敗が決しない場合)
同点の場合はPK方式により勝者を決定する。
13. 懲 罰
- (1) 本大会は、(公財)日本サッカー協会が定める懲罰規程に基づき、本大会に係る懲罰問題を処理するため、大会規律委員会を設置する。
 - (2) 本大会において退場を命じられた選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
 - (3) 本大会期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に本大会の次の1試合に出場できない。
 - (4) 前項により出場停止処分を受けたとき、または、本大会の終了のときに、警告の累積は消滅する。
 - (5) 本大会終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
 - (6) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。
14. 参加料等
参加料は44,000円(消費税込み)とする。なお、参加料は、2022年4月20日(水)までに下記の大会参加料振込口座に振り込むこと。
15. 参加申込
- (1) 参加申込書に記載し得る人員は、役員5名、選手24名までとする。
 - (2) 参加申込は、所定の申込書(Excel)に必要事項を記入し、期日までに所属地区サッカー協会を通じて申込先(A)及び(B)宛にE-mailで送付すること。なお、北海道フットサルリーグ参加チームは、2022年度北海道フットサルリーグの申込みを持って代えるものとする。
 - (3) 選手が高校生の場合は親権者の承認印のある親権者同意書を申込先(A)に郵送すること。なお、2022年度中に提出済みの場合は不要。
 - (4) 申込締切日 : 2022年4月20日(水) 17時00分必着

- (5) 2022年4月28日(木) 17時00分までに「ライブ配信申請用紙、被撮影承諾確認用紙」を申込先(A)及び(B)宛にE-mailで送付すること。
※チームによるライブ配信は、無観客試合に限り実施する。

- (6) 申込先等 (A) (公財)北海道サッカー協会
〒062-0912 札幌市豊平区水車町5丁目5-41
北海道フットボールセンター 内
TEL 011-825-1100 FAX 011-825-1101
・参加申込書(E-mail)
※選手登録番号を必ず記載すること。
・プライバシーポリシー同意書(E-mail)
・ライブ配信申請用紙、被撮影承諾確認用紙(E-mail)
・親権者同意書(郵送)
- (B) (一社)北海道フットサル連盟
〒062-0003 札幌市豊平区美園3条7丁目2番6号
松園ビル1階
TEL 011-827-7638 FAX 011-827-9738
E-mail : entry-hff@futsal.jp
・参加申込書(E-mail)
※選手登録番号を必ず記載すること。
・懲罰処分についてのアンケート
・ライブ配信申請用紙、被撮影承諾確認用紙(E-mail)
・参加料 44,000円(消費税込)
[大会参加料振込口座]
北洋銀行 南郷通支店 (普)3912478
一般社団法人 北海道フットサル連盟
会長 北林 剛(キタバヤシ ツヨシ)

16. 組合せ 前年度の北海道フットサルリーグの戦績を踏まえ、主催者が決定する。なお、組み合わせは(公財)北海道サッカー協会の公式ホームページにて確認すること。
<https://www.hfa-dream.or.jp/> (大会情報・フットサル)
17. 審判及びオフィシャル 主審、第2審判、第3審判、タイムキーパーは(公財)北海道サッカー協会から派遣を行う。
18. 会場運営 (1) 会場準備、競技の記録は、(一社)北海道フットサル連盟で行う。
(2) ボールパーソンは、配置しない。
19. 監督会議 (1) 期日： 2022年4月17日(日) 19時00分から
(2) 方式： WEB会議方式
20. 開閉会式及び表彰式 (1) 開会式： 行わない。
(2) 閉会式及び表彰式： 決勝戦終了後、競技会場にて実施する。
21. 表彰 (1) 優勝、準優勝、第3位チームに(公財)北海道サッカー協会、(一社)北海道フットサル連盟からの賞状を贈呈する。
(2) 優勝チームには優勝カップ(持ち回り)を贈呈する。
(3) 個人賞： 得点王
22. 負傷及び事故の責任 (1) 大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うものとする。なお、医師及び救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。
(2) 参加チームはスポーツ保険又はそれに準じた保険に加入していること。
23. その他 (1) マッチコーディネーションミーティング(MCM)
① 各試合競技開始時間の40分前に、MCM室にて行う。
② マッチコーディネーションミーティングは、運営スタッフ、両チームの監督及び審判員出席のもと以下について行う。
(2) ユニフォーム合わせ及びメンバー表の提出は、MCMの際に行う。

- (3) 各チームの登録選手は、原則としてJFA発行の選手証を持参しなければならない。ただし、写真貼付により、顔の認識ができるものであること。
※選手証とは、(公財)日本サッカー協会WEB登録システム「KICKOFF」から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したものである。
- (4) 選手の資格に関して不都合な行為等があった場合、そのチームの出場を停止する。
- (5) チームの監督は、監督会議の出席及び各試合ともベンチに入ることを義務付ける。ただし、やむを得ず、監督会議に出席することが出来ない場合又は試合のベンチ入りが出来ない場合は、速やかに所属地区サッカー協会を通じて電子メールにより(公財)北海道サッカー協会に理由及び代理出席者(参加申込書記載の役員から)氏名を届け出ること。また、不測の事態により、当日急遽欠席する場合は、電話等で(一社)北海道フットサル連盟に連絡すること。
なお、無断欠席の場合は、原則試合出場を認めないものとする。
- (6) 本競技会は、大会期間を通じて感染対策担当者を設置する。選手・チーム役員・審判員・大会運営等関係者など会場にいる全ての者は、感染対策担当者の判断・指示等に従わなければならない。また、試合前に、各チームの感染対策担当者とのミーティングを実施する。
- (7) 本競技会は、感染対策のため無観客で実施する。なお、感染状況が落ち着いてきた場合は、別途有観客試合について検討する。
- (8) 新型コロナウイルス感染症対策については、別に定める注意事項、及び(公財)北海道サッカー協会フットサル委員会並びに(一社)北海道フットサル連盟策定の「新型コロナウイルス感染対策を踏まえたフットサル活動マニュアル」を遵守すること。なお、今後の新型コロナウイルス感染症に対する国・道の対応によっては、本大会を中止する場合がある。
- (9) 震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会運営本部において協議の上対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
- (10) 競技時間中、ウォーミングアップ時間中を問わず、自分のベンチにおいては摂取可能な飲料は「水のみ」に限定する。
- (11) ボールパーソンは、感染状況により、配置の可否を判断する。なお、ボールパーソンを配置する場合は、チーム割とする。
- (12) 本要項に記載のない事項については、(公財)北海道サッカー協会フットサル委員会及び(一社)北海道フットサル連盟にて決定する。
- (13) 優勝チームは、2022年度全道フットサル選手権大会(一般の部)の出場をシードする。ただし、選抜チームはその限りでない。

以上